

居宅介護支援重要事項説明書

＜令和 6 年 4 月 1 日現在＞

1. 支援事業者（本社）の概要

名 称 ・ 法 人 種 別	社会福祉法人姫戸福祉会
代 表 者 名	理事長 竹中 研治
本 社 所 在 地 ・ 連 絡 先	(住所) 上天草市姫戸町姫浦 3055 番地 106 (電話) (0969) 58 - 3611 (F A X) (0969) 58 - 3618

2. 事業所の概要

(1) 事業所名称及び事業所番号

事 業 所 名	姫戸町在宅介護支援センター翔洋苑
所 在 地 ・ 連 絡 先	(住所) 上天草市姫戸町姫浦 3055 番地 106 (電話) (0969) 58 - 3633 (F A X) (0969) 58 - 3618
事 業 所 番 号	4373200056
管 理 者 の 氏 名	山下 貴宏

(2) 事業所の職員体制

事業者の職種	人数 (人)	区 分		常勤換算 後 の人数 (人)	業務の 内容
		常勤 (人)	非常勤 (人)		
管理者 兼 介護支援専門員	1	1		1	事業の管理、 職員の指導、 介護支援計画 作成と支援
介護支援専門員	1	1		0.5	介護支援計画の作成と 支援
事務職員等					

(3) 事業の実施地域

事業の実施地域	姫戸町・龍ヶ岳町
---------	----------

※ 上記地域以外でもご希望の方はご相談ください。

(4) 営業日

営 業 日	営 業 時 間
平 日	8 : 15 ～ 17 : 15
祝 日	8 : 15 ～ 17 : 15
営 業 し な い 日	土曜日・日曜日・12月30日～1月3日

3. 提供する居宅介護支援サービスの内容・提供の方法

- ア 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成
- イ 要介護認定申請の代行
- ウ 給付管理等業務

4. 費 用

(1) 利用料

介護（要支援）認定を受けられた方は、介護保険制度から全額給付されるので自己負担はありません。

介護保険適用の場合でも、保険料の滞納等により、支援事業者に直接介護保険給付が行われない場合があります。その場合、お客様は1ヶ月につき要介護度に応じて利用料・各種加算についてお支払いください。利用料のお支払いと引き換えにサービス提供証明書と領収証を発行します。

なお居宅介護支援にかかる利用料金については、費用別紙のとおり。

(2) 利用料等のお支払方法

毎月10日までに前月分の請求をいたしますので、20日までに下記口座に振り込み送金してお支払いください。

肥後銀行 松島支店

普通預金口座（口座番号 1149441）

口座名義

翔洋苑デイサービスセンター 所長 山下 勝一

※ 入金確認後、サービス提供証明書と領収証を発行します。

5. 事業所の特色等

(1) 事業所の目的

居宅介護支援事業は、要介護者及び要支援者が保健医療サービス及び福祉サービスの適切な利用によって自立した日常生活を営めるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）等を作成提供し、支援することを目的としています。

(2) 運営方針

1. 居宅介護支援事業は、利用者が要介護状態になった場合においても、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して行います。
2. 居宅介護支援事業は、利用者が要介護状態となった場合、利用者の心身の状況、置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、効率的に提供されるように配慮して行います。
3. 指定居宅介護支援事業者の提供に当たっては、利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者に公平、中立の立場に立って、特定の居宅サービス事業者にサービスの提供が不当に偏ることのないよう行うものとします。
4. 居宅サービス計画に位置付けるサービス事業所について、利用者は複数の事業所等の紹介を介護支援専門員に求める事や、居宅サービス計画に位置付けたサービス事業所の選定の理由を求める事ができます。
5. 事業の運営に当たっては、市町村や在宅介護支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携に努めます。

(3) 各サービスの利用状況

当事業所のケアプランの訪問介護、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の利用状況は別紙のとおり。

(4) その他

事 項	内 容
アセスメント（評価）の方法及び事後評価	熊本県アセスメント様式によりお客様の直面している課題等を評価し、お客様に説明の上ケアプランを作成し、交付します。 また、サービス提供の目的の達成状況等を評価し、次のケアプランに反映します。
従 業 員 研 修	年間研修プログラムに従い実施します。

6. 虐待の防止について

- (1) 事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のため、委員会の設置、指針整備、研修実施といった措置を講じます。
- (2) サービス提供中に当該事業所職員または利用者の家族等利用者を擁護する者による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに市町村に通報するものとします。

7. ハラスメントの防止について

- (1) 事業者は職場におけるハラスメント防止に取り組み、従業者が働きやすい環境づくりをめざします。
- (2) 利用者が従業者に対しておこなう、暴言・暴力・嫌がらせ・誹謗中傷、セクシュアルハラスメント等の迷惑行為を禁止します。

8. 感染症や災害の対応について

- (1) 感染症や災害が発生した場合にあっても、居宅介護支援の提供を継続するための「感染症・自然災害発生時の事業継続計画」を作成し、定期的に必要な研修及び訓練を実施します。
- (2) 感染症の発生又はまん延を防止するための研修及び訓練を実施します。

9. 事故発生時の対応について

- (1) 利用者に対する居宅介護支援の提供により事故が発生した場合は、市町村・利用者の家族等に連絡を行なうとともに、必要な措置を講じます。
- (2) 利用者に対する居宅介護支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合は速やかに損害を賠償します。

10. サービス内容に関する苦情等相談窓口

(1) 苦情の受け付け

当社お客様相談窓口	窓口責任者 山下 貴宏 ご利用時間 8時15分～17時15分 ご利用方法 電話 0969-58-3633 FAX 0969-58-3618 面 接：(在宅介護支援センター相談室) ご意見箱：(支援センター玄関に設置)
-----------	---

(2) 行政機関その他苦情受付機関

上天草市 高齢者ふれあい課	上天草市松島町合津 7915 番地の 1 電話番号 0969-28-3360
国民健康保険団体連合会	熊本市東区健軍 2 丁目 4 番 10 号 電話番号 096-214-1101
熊本県社会福祉協議会	熊本市中央区南千反畑町 3 番 7 号 電話番号 096-324-5454

(3) 第三者委員の設置

当事業所では、苦情やご意見に対し公正に対処するために中立的な立場の第三者委員を設置しております。

氏 名	連 絡 先	
本田 明男	熊本県上天草市姫戸町二間戸 562	電話:0969 - 58 - 3237
橋本 秀雄	熊本県上天草市姫戸町二間戸 772	電話:0969 - 58 - 3281

11. 担当の介護支援専門員

あなたを担当する介護支援専門員は_____ですが、やむを得ない事由で変更する場合は、事前に連絡をいたします。

12. お客様へのお願い

支援事業者が交付するサービス利用票、サービス提供証明書等は、お客様の介護に関する重要な書類ですので、契約書・重要事項説明書等と一緒に大切に保管してください。

私は、本書面に基づいて、指定居宅介護支援事業者 姫戸町在宅介護支援センター翔洋苑の職員（職名_____氏名_____）から、上記重要事項の説明を受けたことを確認します。

令和 年 月 日

利用者	住 所	
	氏 名	印
代理人(選任した場合)	住 所	
	氏 名	印

居宅介護支援重要事項説明書(費用別紙)

令和6年4月1日現在

(1) 利用料金及び居宅介護支援費

居宅介護支援費(i)	介護支援専門員1人あたりの 担当件数が1~44件	要介護1・2	1,086単位
		要介護3・4・5	1,411単位
居宅介護支援費(ii)	介護支援専門員1人あたりの 担当件数が45~59件	要介護1・2	544単位
		要介護3・4・5	704単位
居宅介護支援費(iii)	介護支援専門員1人あたりの 担当件数が60件以上	要介護1・2	326単位
		要介護3・4・5	422単位

(2) 利用料金及び居宅介護支援費[減算]

特定事業所集中減算	正当な理由なく特定の事業所に80%以上集中等(指定訪問介護・指定通所介護・指定地域密着型通所介護・指定福祉用具貸与)	1月につき200単位減算
運営基準減算	適正な居宅介護支援が提供できていない場合 運営基準減算が2月以上継続している場合	基本単位数の50%に減算
業務継続計画未策定減算	感染症若しくは災害のいずれか又は両方の業務継続計画が未策定の場合、かつ、当該業務継続計画に従い必要な措置が講じられていない場合	所定単位数の100分の1に相当する単位数を減算
高齢者虐待防止措置未実施減算	高齢者虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催していない、高齢者虐待防止のための指針を整備していない、高齢者虐待防止のための年1回以上の研修を実施していない又は高齢者虐待防止措置を適正に実施するための担当者を置いていない事実が生じた場合	所定単位数の100分の1に相当する単位数を減算

(3) 加算について

初 回 加 算	新規として取り扱われる計画を作成した場合又は要介護状態区分が２段階以上変更となった場合		300 単位
入院時情報連携加（Ⅰ）	病院又は診療所に入院した日のうちに、当該病院又は診療所の職員に対して必要な情報提供を行った場合		250 単位
入院時情報連携加（Ⅱ）	病院又は診療所に入院した日の翌日又は翌々日に、当該病院又は診療所の職員に対して必要な情報提供を行った場合		200 単位
イ）退院・退所加算（Ⅰ）イ	利用者が医療機関や介護保険施設等を退院・退所し、その居宅において居宅サービス等を利用する場合、退院・退所にあって医療機関等の職員と面談を行い。利用者に関する必要な情報の提供を受けた上で居宅サービス計画を作成し、居宅サービス等の利用に関する調整を行った場合（入院・入所期間中に１回を限度）	連携１回 カンファレンス参加なし	450 単位
ロ）退院・退所加算（Ⅰ）ロ		連携１回 カンファレンス参加あり	600 単位
ハ）退院・退所加算（Ⅱ）イ		連携２回 カンファレンス参加なし	600 単位
ニ）退院・退所加算（Ⅱ）ロ		連携２回 カンファレンス参加あり	750 単位
ホ）退院・退所加算（Ⅲ）		連携３回 カンファレンス参加あり	900 単位
ターミナル ケアマネジメント加算	在宅で死亡した利用者に対して死亡日及び死亡日前 14 日以内に 2 日以上居宅を訪問し心身状況を記録し、主治医及び居宅サービス計画に位置付けたサービス事業者に提供した場合算定		400 単位
緊急時等 居宅カンファレンス加算	病院又は診療所の求めにより当該病院又は診療所の職員と共に利用者の居宅を訪問し、カンファレンスを行い、必要に応じて居宅サービス等の利用調整を行った場合		200 単位
通院時情報連携加算	利用者が医療機関において医師の診察を受ける際に介護支援専門員が同席し、医師等と情報連携を行い、当該情報を踏まえてケアマネジメントを行った場合		50 単位

居宅介護支援重要事項説明書(各サービスの利用状況別紙)

令和7年3月1日現在

- ① 前6ヶ月間に作成したケアプランにおける、訪問介護、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の各サービスの利用割合は以下のとおり

訪問介護 20%
通所介護 74%
地域密着型通所介護 なし
福祉用具貸与 38%

- ② 前6ヶ月間に作成したケアプランにおける、訪問介護、通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の各サービスごとの、同一事業者によって提供されたものの割合は以下のとおり

訪問介護	ホームヘルプステーション翔洋苑 82.5%	ケアステーション Cruto 大矢野 12.5%	ヘルパーテーションはるた 5.0%
通所介護	翔洋苑デイサービスセンター 96.6%	デイサービスセンター松朗園 3.4%	
地域密着型通所介護	なし		
福祉用具貸与	天草介護 59.5%	ヘルスレント天草ステーション 20.3%	ミタカ天草営業所 12.2%

各サービスの利用状況について説明を受けました

令和 年 月 日

氏名：

家族：